

## WNR854T V1.3.46 JP マルチプル PPPoE 設定

### 1. ウィザード形式の設定

(1) 設定初期化後、WEB ブラウザの URL 欄に <http://192.168.1.1> を入力し、ルータにアクセスします。

注: ADSL モデムなどで同じネットワークアドレスが検知された場合、ルータのアドレスとして、<http://10.0.0.1> に自動的に変更されます。アクセスできない場合は、URL を試してください。

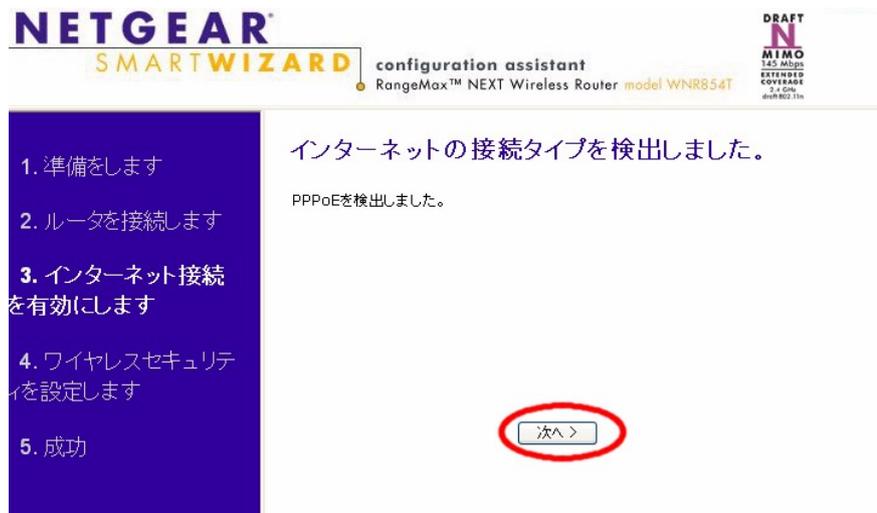
(2) 下記メニューで、”ウィザード形式で、設定を実施します”を選び [次へ>] をクリックします。



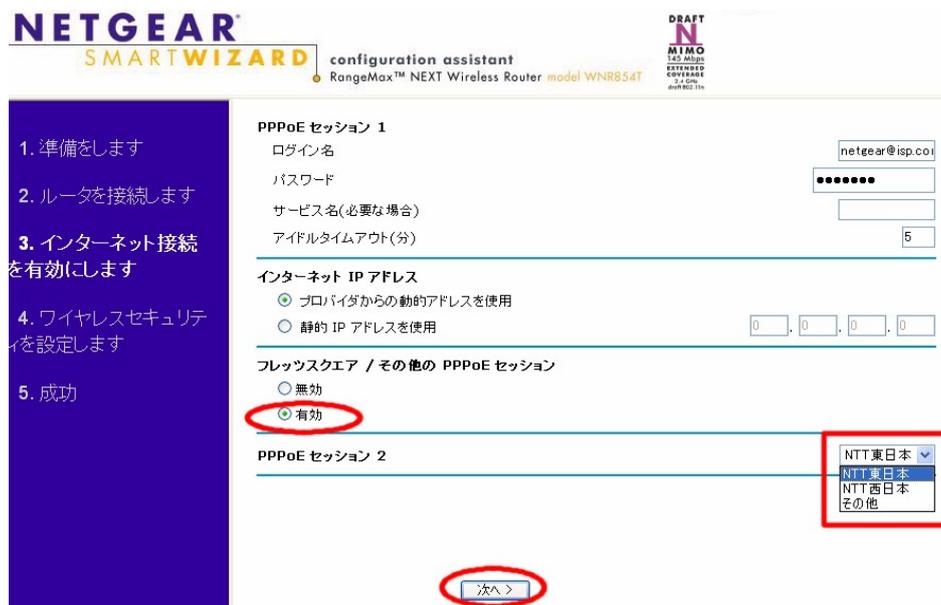
(3) 自動で回線の種別を検知します (以下が表示されますので、完了するまでお待ち下さい)。



(4) 下図のように PPPoE が検出されます。[次へ>] をクリックします。



(5) マルチプル PPPoE の設定を行います。フレッツスクエア/その他の PPPoE セッションを有効にし、右下プルダウンメニューから回線を選択します。次へをクリックします。



(6) この後は従来のインストレーションガイドに従い、ワイヤレス設定を行ってください。

## 2. 基本設定メニューから行う

- (1) セットアップメニューの基本設定をクリックすると以下の画面になります。

基本設定

お使いのインターネット接続はログインを必要としていますか?

はい  
 いいえ

フレッツスクエア / その他の PPPoE セッション

無効  
 有効

PPPoE セッション 2

ログイン

パスワード

サービス名 (必要な場合)

インターネット IP アドレス

プロバイダから自動割当  
 静的 IP アドレスを使用

- (2) フレッツスクエア/その他の PPPoE セッションを有効にし、右下プルダウンメニューから回線を選択します。
- (3) 基本設定メニュー画面最下部の [適用] をクリックします。

基本設定

お使いのインターネット接続はログインを必要としていますか?

はい  
 いいえ

ドメインネームサーバ (DNS) アドレス

プロバイダから自動割当  
 これらの DNS サーバを使用

プライマリ DNS

セカンダリ DNS

MTU サイズ (バイト)

ポリシー設定

セッションタイプ	ドメイン名	IP アドレス	ポート	プロトコル
<input checked="" type="radio"/>	NTT東日本	*.flets	---	---

適用 キャンセル

- (4) 設定が更新されます。